
道

永歌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
道

【コード】
N9110B

【作者名】
永歌

【あらすじ】
自分が分からなくなった時、悩んでいる時など、進む道光を照らしてあげることができるともれない。そんな詩です。

正しい道。間違っている道。

人は人生をそんなふうに例えているけど、

正しい道も、間違っている道も本当はないんだ。

あるのは名のない道。

いったい誰がその道が正しいとわかるのだろうか。

例えば、犯罪をした。

だからってそれは間違いなのだろうか。

1000人中1000人が、それはいけないと言っただろうか。

しかしそれは人それぞれが決めること。

もしかしたらその犯罪はこの世界にとって

必要なことだったかもしれない。

もしかしたらだれかを救うためにだったかもしれない。

ただ罪を犯した。

人はそれだけで悪いと決め付けてしまう。

ではそれは正しいことなのか。

それも違う。

ただそれがその人の選んだ道だった。

それだけのこと。

良いことが、悪いことが。

そんなことはどうでもいい。

本当に良いか悪いかなんて

だれにもわからないんだから。

ただ自分の信じた道を進めばいい。

疲れたら立ち止まってみたり、

後ろを振り向いたりしてもいい。

もし道を変えたくなくなったら変えればいい。

それはもしかしたら遠回りかもしれない。

近道かもしれない。

けどどつちかなんて誰にも分かりはしないんだから、

とりあえず進むしかないんだ。

自分を信じるしかないんだ。

正しいか、間違いか。

答えは無い。

それは自分だけの道だから。

自分だけの人生だから。。。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9110b/>

道

2010年12月10日02時48分発行